



2018年5月9日

バイアコム・ネットワークス・ジャパン(株)

全米最大級の映画とテレビの祭典「2018 MTV Movie & TV Awards」

「ブラックパンサー」「ストレンジャー・シングス」が最多ノミネート

司会はティファニー・ハディッシュ

6月18日(月)カリフォルニアで開催、MTVでは7月に放送

世界最大級のユース向け音楽&エンターテインメント・ブランド「MTV」は、6月18日(月)にロサンゼルスのカリフォルニアで開催される「2018 MTV Movie & TV Awards」の、全ノミネートを発表しました。

MTV 視聴者をはじめとするファンの投票によって、受賞作品が決まる本アワード。昨年より従来の映画各賞に加え新たにテレビ部門を新設、また各部門のノミネートがジェンダーレスになるなど、MTVらしいオリジナリティあふれるアワードに進化しました。

映画部門で最多ノミネートを果たしたのは『ブラックパンサー』です。「最優秀作品賞」を筆頭に、キャストのチャドウィック・ボーズマンが「最優秀演技賞」と「最優秀ヒーロー賞」に、レディーシャ・ライトが「名脇役賞」にそれぞれノミネートを果たしました。一方のテレビ部門では、『ストレンジャー・シングス』が最多6部門、続いて『リバーデイル』と『ゲーム・オブ・スローンズ』が3部門にノミネートされており、賞の行方が注目されます。

また栄えあるアワードの司会には、4人の女友達の旅行を描いた『ガールズ・トリップ』が話題となったティファニー・ハディッシュが決定しました。

全世界の映画&テレビファン注目のアワード「2018 MTV Movie & TV Awards」は、6月18日(月)にロサンゼルスバーカー・ハンガーにて開催されます。日本では7月に放送を予定しています。

ノミネート作品 一覧 (※は原題)

<最優秀作品賞(映画部門) / BEST MOVIE>

- 『アベンジャーズ/インフィニティ・ウォー』
- 『ブラックパンサー』
- 『Girls Trip』※
- 『IT/イット "それ"が見えたら、終わり。』
- 『ワンダーウーマン』

<最優秀作品賞(TV部門) / BEST SHOW>

- 『13の理由』
- 『ゲーム・オブ・スローンズ』
- 『Grown-ish』※
- 『リバーデイル』

- 『ストレンジャー・シングス』

<最優秀演技賞（映画部門） / BEST PERFORMANCE IN A MOVIE>

- チャドウィック・ボーズマン 『ブラックパンサー』
- ティモシー・シャラメ 『君の名前で僕を呼んで』
- アンセル・エルゴート 『ベイビー・ドライバー』
- デイジー・リドリー 『スター・ウォーズ/最後のジェダイ』
- シアーシャ・ローナン 『レディ・バード』

<最優秀演技賞（TV部門） / BEST PERFORMANCE IN A SHOW>

- ミリー・ボビー・ブラウン 『ストレンジャー・シングス』
- ダレン・クリス 『アメリカン・クライム・ストーリー/ヴェルサーチ暗殺』
- キャサリン・ラングフォード 『13の理由』
- イッサ・レイ 『Insecure』 ※
- メイジー・ウィリアムズ 『ゲーム・オブ・スローンズ』

<最優秀ヒーロー賞 / BEST HERO>

- チャドウィック・ボーズマン 『ブラックパンサー』
- エミリア・クラーク 『ゲーム・オブ・スローンズ』
- ガル・ガドット 『ワンダーウーマン』
- グラント・ガスティン 『フラッシュ』
- デイジー・リドリー 『スター・ウォーズ/最後のジェダイ』

<最優秀悪役賞 / BEST VILLAIN>

- ジョシュ・ブローリン 『アベンジャーズ/インフィニティ・ウォー』
- アダム・ドライバー 『スター・ウォーズ/最後のジェダイ』
- マイケル・B・ジョーダン 『ブラックパンサー』
- オープリー・ブラザ 『レギオン』
- ビル・スカルスガルド 『IT/イット "それ"が見えたら、終わり。』

<最優秀キスシーン賞 / BEST KISS>

- 『ジェーン・ザ・ヴァージン』 ジーナ・ロドリゲス&ジャスティン・バルドニ
- 『ラブ、サイモン』 ニック・ロビンソン&キーナン・ロンズデル
- 『レディ・プレイヤー1』 オリヴィア・クック&タイ・シェリダン
- 『リバーデイル』 KJ・アパ&カミラ・メンデス
- 『ストレンジャー・シングス』 フィン・ヴォルフハルト&ミリー・ボビー・ブラウン

<最優秀怪演賞 / MOST FRIGHTENED PERFORMANCE>

- タリサ・ベイトマン 『アナベル 死霊人形の誕生』
- エミリー・ブランド 『ア・クワイエット・プレイス』
- ソフィア・リリス 『IT/イット "それ"が見えたら、終わり。』
- クリスティン・ミリオティ (ナネット・コール) 『ブラックミラー』
- ノア・シュナップ (ウィル・バイヤーズ) 『ストレンジャー・シングス』

<最優秀チームワーク賞 / BEST ON-SCREEN TEAM>

- 『ブラックパンサー』
- 『IT/イット "それ"が見えたら、終わり。』
- 『ジュマンジ/ウェルカム・トゥ・ジャングル』
- 『レディ・プレイヤー1』
- 『ストレンジャー・シングス』

<最優秀コメディ演技賞 / BEST COMEDIC PERFORMANCE>

- ジャック・ブラック 『ジュマンジ/ウェルカム・トゥ・ジャングル』
- ティファニー・ハディッシュ 『Girls Trip』 ※
- ダニエル・レヴィ 『シツ・クリーク』
- ケイト・マッキノン 『サタデー・ナイト・ライブ』
- エイミー・シューマー 『アイ・フィール・プリティ』

<名脇役賞 / SCENE STEALER>

- ティファニー・ハディッシュ 『Girls Trip』 ※
- デイカー・モンゴメリー 『ストレンジャー・シングス』
- マデライン・ペッチ 『リバーデイル』
- タイカ・ウェイティッティ 『マイティ・ソー バトルロイヤル』
- レディーシャ・ライト 『ブラックパンサー』

<最優秀バトル賞 / BEST FIGHT>

- 『アトミック・ブอนด์』 シャーリーズ・セーン (ロレーン) vs. ダニエル・ハーグリーブ (スナイパー)、グレッグ・リメンター (監視人)
- 『アベンジャーズ/インフィニティ・ウォー』 キャリー・クーン (プロキシマ・ミッドナイト) vs. スカーレット・ヨハンソン (ナターシャ・ロマノフ / ブラック・ウィドウ)、ダナイ・グリラ (オコエ)、エリザベス・オルセン (ワンダ・マキシモフ / スカーレット・ウィッチ)
- 『ブラックパンサー』 チャドウィック・ボーズマン (ブラックパンサー) vs. ウィンストン・デューク (エムバク)
- 『マイティ・ソー バトルロイヤル』 マーク・ラファロ (ハルク) vs. クリス・ヘムズワース (ソー)
- 『ワンダーウーマン』 ガル・ガドット (ワンダーウーマン) vs. ドイツ軍

<最優秀ミュージック・ドキュメンタリー賞 / BEST MUSIC DOCUMENTARY>

- 『Can't Stop, Won't Stop: A Bad Boy Story』
- 『Demi Lovato: Simply Complicated』 デミ・ロヴァート
- 『Gaga: Five Foot Two』 レディー・ガガ
- 『Footnotes for 4:44』 ジェイ・Z
- 『The Defiant Ones』

<最優秀リアリティ・シリーズ賞 / BEST REALITY SERIES/FRANCHISE>

- 『カーダシアン家のお騒がせセレブライフ』
- 『Love & Hip Hop』 ※
- 『Real Housewives』 ※
- 『ル・ポールのドラッグ・レース』
- 『Vanderpump Rules』 ※